



令和元年11月18日
国際局国際連携課
議会局総務課秘書広報担当
横浜市立大学グローバル推進室

米国・ニューヨークで、「スタートアップ@ビジネスヨコハマ」を開催。 米州事務所開設1周年にあたり、林市長がトップセールスを行います。

横浜市米州事務所開設1周年の好機を捉え、米国・ニューヨーク市を林市長が訪問し、米国企業等へのトップセールスを通じて、横浜市のビジネス環境の優位性をアピールし、横浜と米国とのビジネス促進につなげます。

また、今年5月に横浜市立大学と交流協定を締結したニューヨーク州立大学ストーニーブルック校を訪問し、市長の記念講演を行います。

ニューヨークでの行事に出席するため、横山議長のほか、上野 横浜商工会議所会頭、横浜市立大学教職員も現地を訪問します。

1 期間および主な日程

令和元年11月24日（日）～11月27日（水）

日程	内容
11月24日（日）	・日本発、ニューヨーク着
11月25日（月）	・ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校での記念講演会（*） ・「スタートアップ@ビジネスヨコハマ」（米州事務所開設1周年記念式典）でのトップセールス（*）
11月26日（火）	・メトロポリタン歌劇場 ピーター・ゲルブ総裁との面会・意見交換 ・ニューヨーク発
11月27日（水）	・日本着

（*）の箇所は、取材可能です。取材を御希望の方は、11月22日（金）までに国際局に御連絡ください。

2 概要

（1）「スタートアップ@ビジネスヨコハマ」（米州事務所開設1周年記念式典）

横浜市は、昨年11月に新たな海外拠点として、ニューヨークに米州事務所を開設しました。米州事務所では、米州地域の活力を横浜に呼び込むための企業誘致活動を中心に、現地での機動性を活かした国際事業の推進や将来的な施策につなげるための政策調査を行っています。

「スタートアップ@ビジネスヨコハマ」には、米国企業や現地関係機関の代表者をお招きし、市長によるトップセールスを通じて、横浜市のビジネス環境の優位性をアピールします。

（2）ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校での記念講演会

今年5月に横浜市立大学との間で交流協定を締結したニューヨーク州立大学ストーニーブルック校を訪問し、学長面会を行います。さらに、「リーダーシップにおける共感力としなやかさ」をテーマに、市長による記念講演会を実施します。

裏面あり

(3) メトロポリタン歌劇場 ピーター・ゲルブ総裁との面会・意見交換

世界最大級、アメリカ随一のオペラ・ハウスであるメトロポリタン歌劇場を訪問します。ピーター・ゲルブ総裁と面会し、劇場における文化芸術の創造と発信、次世代育成の取組や賑わい創出による都市の活性化等について、意見交換を行います。

横浜市米州事務所概要

- ・所在地：1251 Avenue of the Americas, Suite 2385, New York NY10020
- ・URL <https://businessyokohama.com/jp/>
- ・事務所の体制：本市職員 2名 現地職員 2名
- ・事務所の主な機能：
 - ① プロモーション：企業誘致をはじめビジネス、観光などのプロモーション、市内企業のビジネス支援、大学交流の推進
 - ② プロジェクト推進：都市間連携事業や本市施策の国際発信
 - ③ 政策調査：本市行政ニーズに基づいた政策調査



ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校概要

- ・今年5月、横浜市立大学との間で交流協定を締結。
- ・今回の訪問時に、今後の交流に向けて教員関係者間で協議を実施。
- ・ニューヨーク州立大学は、ニューヨーク州全域で64キャンパス、6,000を超える学科と40万を超える学生を有する全米有数の巨大大学群。4つの大学センターの1つがストーニーブルック校で、他にオールバニ校、バッファロー校、ビンガムトン校がある。
- ・ストーニーブルック校は、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学と同じ大学連盟に加盟しており、ノーベル賞受賞者を含む優れた教授陣が集まる全米トップクラスの総合大学。
- ・URL <https://www.stonybrook.edu/>



お問合せ先

(市長のニューヨークでの行程、米州事務所に関すること)

国際局国際連携課欧州米州担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-4721

(議長のニューヨークでの行程に関すること)

議会局総務課秘書広報担当課長 尾崎 太郎 Tel 045-671-3079

(ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校との交流協定に関すること)

横浜市立大学グローバル推進室担当課長 森谷 章子 Tel 045-787-2423